

CASBEE-建築(新築)2014年版
(仮称)株式会社 上組 八幡支店 ひびき飼料倉庫

欄に数値またはコメントを記入

 ■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境						
1 音環境		-	-	-	-	-
1.1 騒音		-	-	-	-	-
1.2 遮音		-	-	-	-	-
1 開口部遮音性能		-	-	-	-	-
2 界壁遮音性能		-	-	-	-	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	-
1.3 吸音		-	-	-	-	-
2 温熱環境		-	-	-	-	-
2.1 室温制御		-	-	-	-	-
1 室温		-	-	-	-	-
2 外皮性能		-	-	-	-	-
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-	-
2.2 湿度制御		-	-	-	-	-
2.3 空調方式		-	-	-	-	-
3 光・視環境		-	-	-	-	-
3.1 昼光利用		-	-	-	-	-
1 昼光率		-	-	-	-	-
2 方位別開口		-	-	-	-	-
3 昼光利用設備		-	-	-	-	-
3.2 グレア対策		-	-	-	-	-
1 昼光制御		-	-	-	-	-
3.3 照度		-	-	-	-	-
3.4 照明制御		-	-	-	-	-
4 空気質環境		-	-	-	-	-
4.1 発生源対策		-	-	-	-	-
1 化学汚染物質		-	-	-	-	-
2 物理汚染対策		-	-	-	-	-
4.2 換気		-	-	-	-	-
1 換気量		-	-	-	-	-
2 自然換気性能		-	-	-	-	-
3 取り入れ外気への配慮		-	-	-	-	-
4.3 運用管理		-	-	-	-	-
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-	-
2 喫煙の制御		-	-	-	-	-
Q2 サービス性能		-	0.43	-	-	3.8
1 機能性		-	-	-	-	-
1.1 機能性・使いやすさ		-	-	-	-	-
1 広さ・収納性		-	-	-	-	-
2 高度情報通信設備対応		-	-	-	-	-
3 バリアフリー計画		-	-	-	-	-
1.2 心理性・快適性		-	-	-	-	-
1 広さ感・景観		-	-	-	-	-
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-	-
3 内装計画		-	-	-	-	-
1.3 維持管理		-	-	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計		-	-	-	-	-
2 維持管理用機能の確保		-	-	-	-	-
3 衛生管理対策		-	-	-	-	-
2 耐用性・信頼性		3.0	0.50	-	-	3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	-
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	-
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.33	-	-	-
2 外壁仕上材の補修必要間隔		3.0	0.33	-	-	-
3 主要内装仕上材の更新必要間隔	石膏ボードを採用している。	4.0	0.17	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.17	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		-	-	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔		-	-	-	-	-

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.33		-	
	3	電気設備		-	-		-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.33		-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.33		-	
	5	通信・情報設備		-	-		-	
3 対応性・更新性				4.6	0.50		-	4.6
3.1 空間のゆとり				5.0	0.30		-	
1 階高のゆとり			階高6500以上としている。	5.0	0.60		-	
2 空間の形状・自由さ			壁長さ比率が0.09となっている。	5.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり			積載荷重29800N/㎡を採用している。	5.0	0.30		-	
3.3 設備の更新性				4.2	0.40		-	
1 空調配管の更新性				-	-		-	
2 給排水管の更新性				-	-		-	
3 電気配線の更新性			露出配管としている為、容易に更新が可能。	5.0	0.20		-	
4 通信配線の更新性				-	-		-	
5 設備機器の更新性			更新が容易な設置位置となっている。	5.0	0.40		-	
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.40		-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.57	-	-	1.8
1 生物環境の保全と創出				1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮				2.0	0.40		-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30		-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制					-		-	-
2 自然エネルギー利用				-	-		-	-
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.16 住宅(専有部) -	4.0	0.71		-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)			高効率照明を採用している。	4.0	1.00		-	
集合住宅の評価(3c)							-	
4 効率的運用				3.0	0.29		-	3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50		-	
集合住宅の評価					-		-	
4.1 モニタリング					-		-	
4.2 運用管理体制					-		-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.5
1 水資源保護				3.0	0.20		-	3.0
1.1 節水				-	-		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	1.00		-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.3	0.60		-	3.3
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.11		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.22		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			-	3.0	0.22		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			構内舗装用の再生骨材に使用。	3.0	0.22		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			躯体と仕上材が容易に分別可能であり、解体・改修・更新が容易であ	5.0	0.22		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				4.7	0.20		-	4.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			汚染物質を含む材料の不採用。	4.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避				5.0	0.70		-	
1 消火剤				-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)			発泡材の不採用。	5.0	1.00		-	
3 冷媒				-	-		-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.8
1 地球温暖化への配慮			一次エネルギー消費量の少ない照明設備の採用をしている。	4.7	0.33		-	4.7
2 地域環境への配慮				3.6	0.33		-	3.6
2.1 大気汚染防止			燃焼機器の使用なし。	5.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				3.5	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制			宅内通路、待機場の確保により交通障害が起こらない様配慮してい	4.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			分別収集する様配慮している。	4.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮				3.3	0.33		-	3.3
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40		-	
1 騒音				3.0	1.00		-	
2 振動				-	-		-	
3 悪臭				-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40		-	
1 風害の抑制				3.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制					-		-	
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制				4.7	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			看板に照明は当てず、防犯用程度の照明としている。	5.0	0.70		-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			反射光が影響ない様配慮している。	4.0	0.30		-	